

科目名	特別研究	英文表記	Advanced Research	2014/3/6			
科目コード							
教員名:教員名:メディア情報工学科全教員 技術職員名:				作成			
対象学科/専攻コース	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間	
全学科	専2	必	履修	8単位	実験	通年	
科目目標	情報工学コース指導教員の指導のもと、研究を行う。 研究状況の口頭発表を行う。2年間の特別研究をまとめた報告書を提出する。						
総合評価	①報告書の内容から特別研究を達成度について、80%の割合で指導教員が評価する ②口頭発表の内容について、研究目的の理解・研究方法と妥当性及び実験結果の考察を説明できるか、20%の割合で全情報工学コース指導教員が評価する。 ③学年末評価は報告書・口頭発表の内容の合計で行い、60%以上を合格とする。						
科目目標達成度とJABEE目標との対応	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)		達成度目標の評価方法		目標割合		
	①	<ul style="list-style-type: none"> 研究テーマに対して計画的、自主的に調査・実験・報告書作成ができる 情報工学に関する基礎知識を応用できる 調査や実験で得られた結果を分析し、考察することができる 適切な表現で報告書を記述できる 	⇒	報告書の内容から特別研究の達成度について、80%の割合で指導教員が評価する	80%		
②	研究テーマに対して、研究背景や結果、考察を口頭で適切に発表できる	⇒	口頭発表の内容について、20%の割合で情報工学コース指導教員が評価する。	20%			
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	メディア情報工学	
	○	◎	○	○	JABEEプログラム教育目標	A-3(メディアコンテンツ,ソフトウェア,ハードウェア,コンピュータネットワーク),B-1,B-2,B-3,C-4	
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合							
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題・発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック
評価項目		0	0	0	100	100	
基礎的理解					10	10	
応用力(実践・専門・融合)					20	20	
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)					30	30	
主体的・継続的学修意欲					40	40	
授業概要、方針、履修上の注意	改行情報工学コース教員の指導のもと、研究を行う。 研究状況の口頭発表を行う。2年間の特別研究をまとめた報告書を提出する。						
教科書・教材	都度、教材(手順書、資料)を提示する。						

授 業 計 画					
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習) 内容	セルフ チェッ ク
1	研究課題の立案	8	研究テーマの設定・研究計画及び研究方法		
2	文献調査	16	研究分野に関する国内・国際会議の文献調査		
3	データ収集・考察	190	実験実施、データ収集方法、実験結果の分析方法と考察		
4	報告書作成	24	適切な表現で報告書の作成		
5	口頭発表会	2	研究成果について口頭発表を行う		
学習時間合計		240	実時間	180	
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)	
①					
②					
③					
備考欄					
<ul style="list-style-type: none"> この科目はJABEE対応科目である。その他必要事項は各コースで決める。 					